

平成26年度採択 服薬自立支援の為の服薬支援装置開発と一体化した服薬情報処理サービスの開発

東進電機工業株式会社（長野県） 主たる技術：情報処理に係る技術

- ・服薬は、独居／老々介護の患者様にとり複数回／日と頻度が高いが、十分な支援が受けにくい実情がある。新たなソリューションとして、服薬お知らせ機能、過量服薬防止機能と通信機能を備えた服薬支援装置を開発した。
- ・患者様の服薬情報の収集配信により実態が可視化でき、医療関係者による効果的な服薬指導・支援が可能となる。また、ご家族様の見守りツールとしても活用できる情報処理ツールを開発した。

研究開発の成果

■服薬支援装置の開発

- ・一日4回、一週間分の服薬を管理し、USBポートを利用した通信機能も有する服薬支援装置を開発することができた。

■服薬支援装置と一体化した服薬情報処理サービスの開発

- ・服薬支援装置からの発信情報をクラウドに蓄積するとともに、関係者にメール配信することにより実態を可視化し、適時適切な服薬指導を可能にした。

■双方向通信を可能にし、テキスト表示による服薬の促し、家族による見守りの機能を本装置に実装する開発

- ・クラウドの情報表示画面にメッセージを入力すると服薬支援装置の液晶画面下部にメッセージが表示される機能を搭載できた。
- ・服薬情報をメール配信することで見守りツールとしてのサービスを開発した。

■携帯版服薬支援装置の設計開発

- ・外出等による服薬支援装置適用環境外でも服薬の促しができ装置と連動した情報を発信できるアプリケーションを開発した。



・開発した服薬支援装置

・服薬情報の可視化画面



研究体制

東進電機工業株式会社

東進電機工業株式会社、イーザイ株式会社、国立大学法人信州大学、厚生労働省国立障害者リハビリテーションセンター

当該研究開発の連絡窓口

所属・氏名：東進電機工業(株) 宮下
E-mail：support@toushindenki.com
電話番号：0268-75-8225